

事務連絡
令和3年6月10日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

自衛隊大規模接種センターの接種対象地域の拡大等について

自衛隊大規模接種センターについては、市区町村が実施するワクチン接種を強力に後押しし、確保したワクチンが希望する接種対象者に可及的速やかに接種できるよう、5月24日に開設されたところです。

これまで接種対象地域を限定して運営してきたところですが、自衛隊の持つワクチン接種能力をより広範囲の国民の皆様を提供させていただくことを目的として、東京センター、大阪センターともに地域制限を撤廃し、接種券をお持ちの65歳以上の方々であれば、全国どの地域に居住されている方でも本日から予約を受け付けさせていただくこととしました。

また、より多くの方に対してさらに予約の利便性を向上させるため、これまでのウェブサイトやLINE（ライン）による予約に加えて、12日午前7時より、専用お問い合わせ窓口において、電話による接種予約を受け付けることとしました。（別紙）

なお、6月28日以降は、基本的に、2回目を接種する方の接種期間であるため、1回目の接種の予約枠は非常に少なくなります。このため、1回目の接種を希望される方が、27日までに接種いただけるよう、周知等のご協力をいただきますようお願いいたします。

以上を踏まえ、別添のとおり、自衛隊大規模接種センターに関する概要資料と質疑応答集（Q&A）を送付いたしますので、執務上の参考としていただきますようお願いいたします。

貴都道府県におかれては、内容について十分ご承知おきいただき、貴管内の市区町村に対して速やかに周知いただくようお願いいたします。

<連絡先>

（センターの運営に関する事項）

防衛省人事教育局衛生官 日下（内線：20720）

総括班長 大森（内線：20730）

統合幕僚監部参事官 家護谷（内線：30940）

参事官付企画官 吉尾（内線30903）

※防衛省代表 03-5366-3111

Mail : boueishoumadoguchi@mod.go.jp

（上記以外の予防接種一般に関する事項）

厚生労働省健康局健康課予防接種室

電話：03-6812-7812（直通）

Mail : jvsupport_01@mhlw.go.jp（北海道・東北）

jvsupport_02@mhlw.go.jp（関東・甲信越）

jvsupport_03@mhlw.go.jp（東海・北陸）

jvsupport_04@mhlw.go.jp（近畿・中国）

jvsupport_05@mhlw.go.jp（四国・九州・沖縄）

予約方法について（自治体向けQA 問16）

自衛隊東京大規模接種センター

https://www.mod.go.jp/j/approach/defense/saigai/2020/covid/covid_intokyo.html

自衛隊大阪大規模接種センター

https://www.mod.go.jp/j/approach/defense/saigai/2020/covid/covid_inosaka.html

【6月12日（土）午前7時以降】

自衛隊東京大規模接種センター 専門お問い合わせ窓口

電話番号：0570-056-730

自衛隊大阪大規模接種センター 専門お問い合わせ窓口

電話番号：0570-080-770

自衛隊大規模接種センターについて

(全国の自治体への概要説明資料)



防衛省
MINISTRY OF
DEFENSE

令和3年6月10日
防衛省

自衛隊東京大規模接種センター

大手町合同庁舎第3号館を使用

施設外観



所在地



自衛隊東京大規模接種センターの配置

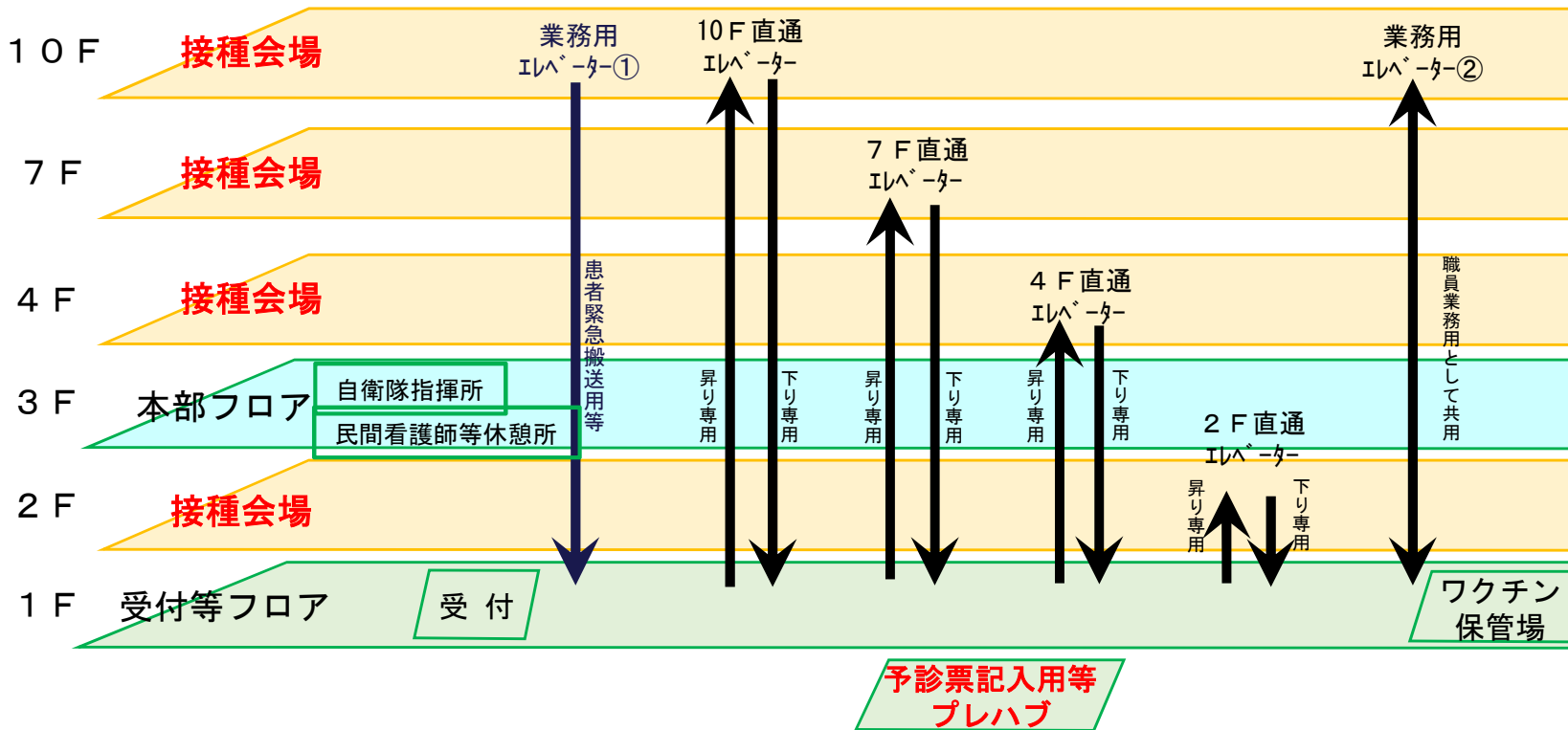
大手町合同庁舎3号館



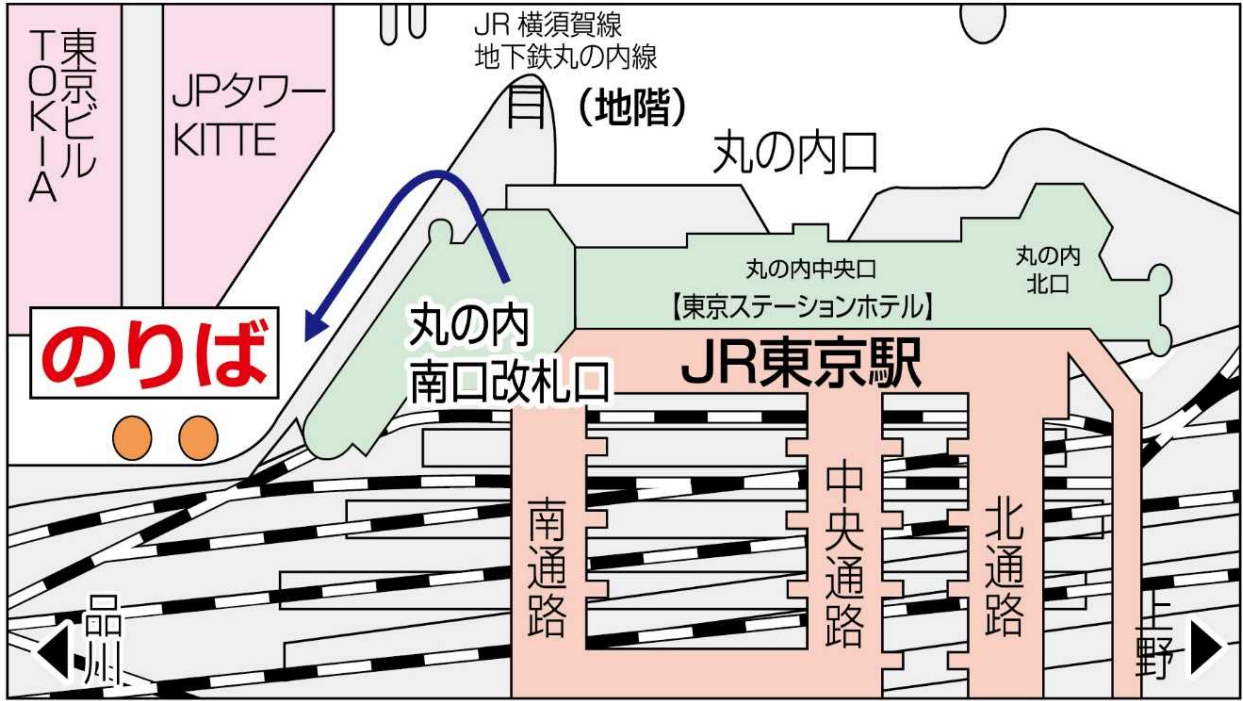
- 6個フロアを使用、4個接種会場を設営
- 既存施設を清掃、一部改修して使用。屋外にプレハブを増設
- 会場入口から出口までの一連の動線を設定
- 感染予防（三密回避）のための十分な空間を確保
- 5月24日(月)開設から6月9日(水)までの間に大きなトラブルなく、約14万7千人にワクチン接種を実施
- 接種後に体調不良となった場合の対応のため、接種を行う各フロアに救護所を設置。必要な場合には近隣の病院等に搬送できる体制を整備。
- 東京駅からセンターへの無料シャトルバスを運行



予約は
ココから



自衛隊東京大規模接種センターへのシャトルバス

運行日程	令和3年8月23日(月)まで毎日
運行時間	午前7時45分から午後7時55分まで (概ね6分間隔で運行。午前10時から午後4時台は4分間隔で運行中)
所要時間	片道約10分
ご乗車 いただける方	接種対象者とその付き添いの方
発着場所	<p>東京駅丸の内南口・はとバス乗り場</p> <p>※ お帰りの際は、東京センター出口にて係員が東京駅シャトルバス乗り場をご案内致します。</p> 

自衛隊大阪大規模接種センター

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)を使用し、集団接種を実施



自衛隊大阪大規模接種センターの配置

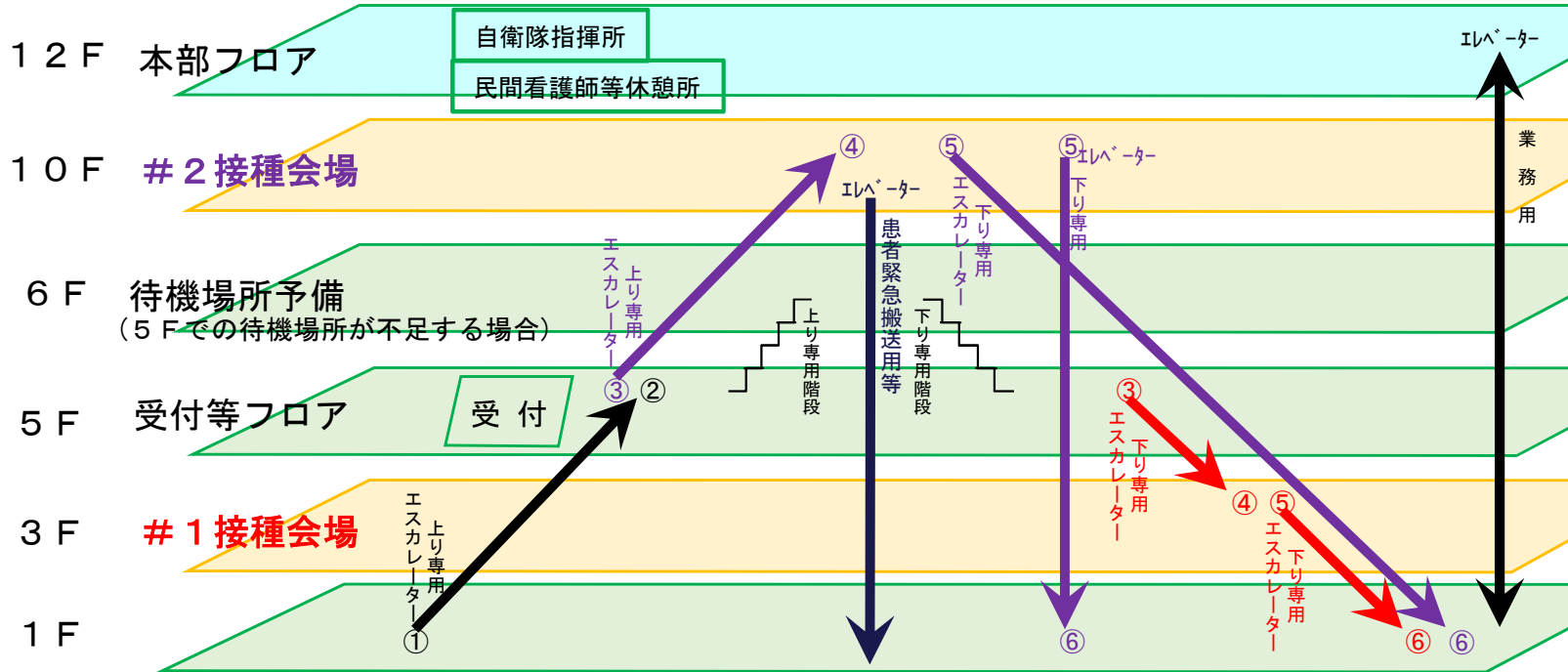
大阪府立国際会議場



- 6個フロアを使用、2個接種会場を設営
- 会場入口から出口までの一連の動線を設定
- 感染予防（三密回避）のため、全館借り上げを実施するとともに、会議場内の十分な空間確保を実現
- 5月24日(月)開設から6月9日(水)までの間に大きなトラブルなく、約7万3千人に対してワクチン接種を実施
- 接種後に体調不良となった場合の対応のため、接種を行う各フロアに救護所を設置。必要な場合には近隣の病院等に搬送できる体制を整備。
- 新大阪駅、なんば駅、大阪駅、天王寺駅からセンターへの無料シャトルバスを運行。



予約は
ココから



自衛隊大阪大規模接種センターへのシャトルバス

運行日程	令和3年8月23日(月)まで毎日
運行時間	以下のとおり
ご乗車いただける方	接種対象者とその付き添いの方

新大阪駅発 (所要時間: 30分)

行先	自衛隊大阪大規模接種センター (グランキューブ大阪)	
期間	令和3年6月7日(月)～8月23日(月)	
時	平日・土日	
7	20	50
8	10	40
9	10	40
10	10	40
11	10	40
12	10	40
13	10	40
14	10	40
15	10	40
16	10	40
17	10	40
18	10	40
19	10	40



【のりば】新大阪駅1Fバスターミナル4番乗り場
※ 正面口を出て右側

直行・無料

※接種券のご提示をお願い致します。

自衛隊 大阪大規模接種センター (国際会議場) 直行バスの運行

▶期間: 5月24日(月)～8月23日(月) (予定) 運行
▶運賃: 接種対象者無料 (接種券を降車時に提示)
(介助人の方も無料です)

大阪駅前発 (53号系統) (所要時間: 約20分)

	平日	土曜	休日
6	50	50	50
7	5 17 28 39 48 54	19 30 49	20 30 50
8	00 06 11 16 21 26 32 38 47 58	03 19 33 49	05 20 35 50
9	12 24 42 52	03 19 33 49	05 20 35 50
10	12 22 42 52	03 19 33 49	05 20 35 50
11	12 22 42 52	03 18 33 48	05 20 35 50
12	12 22 42 52	03 18 33 48	05 19 35 49
13	12 22 42 52	03 18 33 48	05 19 35 49
14	12 22 42 52	03 19 33 49	05 19 35 49
15	12 22 42 52	03 18 33 48	05 19 35 49
16	12 22 42 52	03 19 33 49	05 19 35 49
17	12 14 26 42	03 19 33 51	05 19 35 50
18	1 20 38 44	03 25 39 59	05 30 35 59
19	20 30	30 58	23 30
20	00 45		21
21	30	10	



【のりば】
大阪駅前バスターミナル1番のりば

黒字: 一般路線バス (各停留所に止まります)
赤字: 直行バス

※一般路線バス乗車時にも接種券を提示すれば無料です
※平日7時・8時台は通勤で利用される方が多くなります

発着場所等

天王寺駅発 (所要時間: 30分)

行先	自衛隊大阪大規模接種センター (グランキューブ大阪)	
期間	令和3年6月7日(月)～8月23日(月)	
時	平日・土日	
7	20	50
8	10	40
9	10	40
10	10	40
11	10	40
12	10	40
13	10	40
14	10	40
15	10	40
16	10	40
17	10	40
18	10	40
19	10	40



【のりば】天王寺公園南側バス駐車場

直行・無料

※接種券のご提示をお願い致します。
※てんしば内バス駐車場、谷町筋市バス乗り場では
ありません
※同じ場所から発車のインテックス大阪会場行きバ
スとお間違いなきようお願い致します

なんば発 (直行バス) (所要時間: 約30分)

	平日	土曜	休日
6			
7	00 30	00 32	00 30
8	00 30	00 30	00 32
9	00 30	00 30	00 32
10	00 32	00 30	00 30
11	00 30	00 30	00 30
12	00 34	00 30	00 30
13	00 32	00 30	04 30
14	00 32	00 30	02 30
15	00 30	00 30	00 30
16	00 33	00 32	02 30
17	00 32	00 30	00 30
18	00 32	00 30	02 30
19	00	00	02
20			
21			



【のりば】
なんば (高島屋前) 5番のりば

ワクチン接種の予約方法等について

1. 予約対象者及び対象都府県

- 自衛隊東京大規模接種センター： 接種券をお持ちの全国の65歳以上の方々
- 自衛隊大阪大規模接種センター：

2. 予約受付方法

- 予約専用ウェブサイトによる予約とLINEによる予約：両センターともに24時間受付中
- 専用お問合せ窓口による電話予約：両センターともに6月12日(土)午前7時予約受付を開始

3. 今後の検討

- 今後、基礎疾患がある方や高齢者施設等で勤務されている方を含め、64歳以下の方々にも接種券の送付がなされると承知しているが、こうした状況も踏まえつつ、更なる対応を進めていく。

4. 1日あたりの接種能力

- 東京センター：1万回の能力を提供
- 大阪センター：5千回の能力を提供

大規模接種センターの編成等について

【参考1】

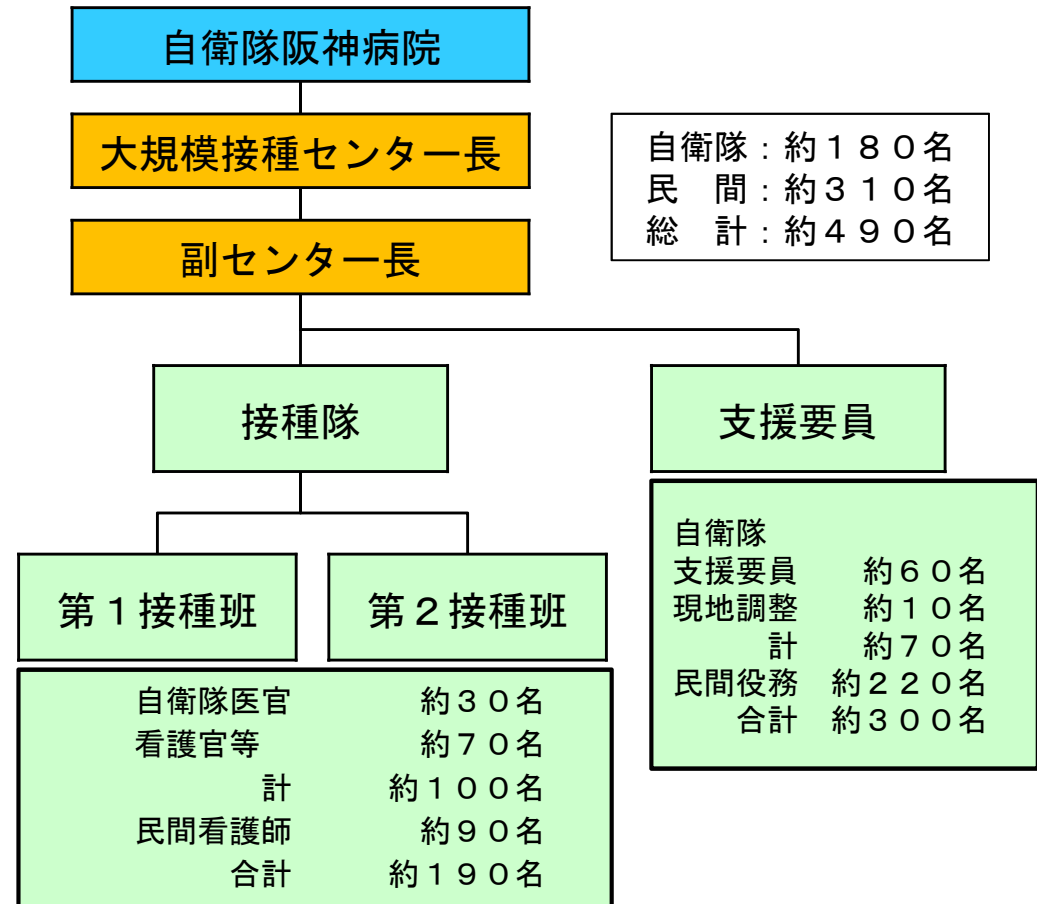
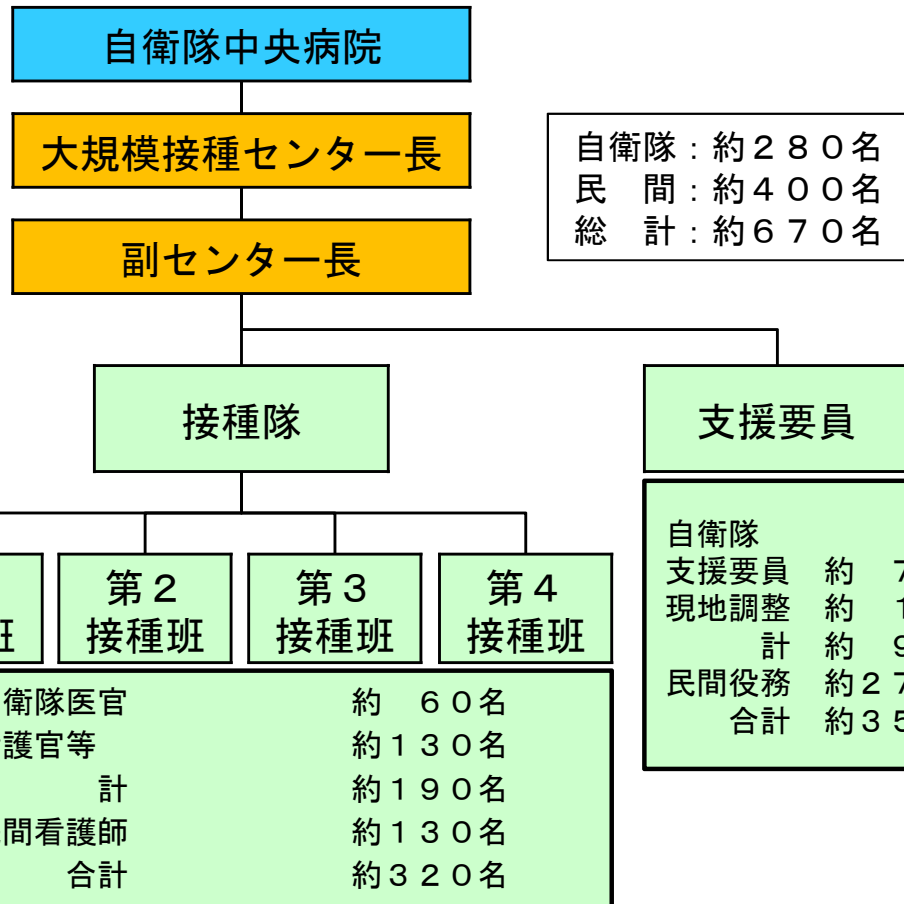
【東京会場(大手町合同庁舎3号館)】

最大約1万回/日の接種能力※

※ 過去にアレルギー症状を呈した方などは、医官の予診の際に、より丁寧なやり取りが必要になることから、必ずしも想定しているペースで接種が進捗するものではない。

【大阪会場(大阪府立国際会議場)】

最大約5千回/日の接種能力※



※ 接種隊はローテーションで勤務を実施

※ 接種隊はローテーションで勤務を実施

※ 本資料は、5/31現在の計画

※ 四捨五入によるため、合計は符合しない

総理指示

令和 3 年 4 月 2 7 日

総理指示

- ワクチン接種は新型コロナウイルスの感染対策の決め手となるものであり、全ての皆様に 1 日も早くワクチンをお届けすべく、政府として全力を挙げて取り組んできた。
- 特に、東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県は、全国の高齢者約 3,600 万人の 4 分の 1 に当たる約 900 万人の方が住まれ、感染拡大が全国に与える影響も大きいこの地域のワクチン接種を国としても強力に後押しすべく、医官や看護官等による組織的な活動が可能な唯一の国の組織である防衛省・自衛隊により大規模接種センターを 5 月 24 日を目標とし 3 か月間東京都に設置し、運営してもらいたい。
- また、同様に人口が集中し感染拡大が顕著である大阪府を中心とする地域を対象として、適切な支援を行ってほしい。
- 防衛省は内閣官房、厚労省、総務省とよく連携して、実施にあたってほしい。
- 防衛省・自衛隊は、我が国の「最後の砦」であり、新型コロナウイルス感染症対策という国家の危機管理上重大な課題に対して、その役割を十分に果たしてほしい。

防衛大臣の指示

令和 3 年 4 月 2 7 日

防衛大臣の指示（4 月 2 7 日 0 8 3 0） （大規模接種センター（仮称）の設置・運営の検討）

- 本日、内閣総理大臣から次の指示を受けた。
 - ・ ワクチン接種は新型コロナウイルスの感染対策の決め手となるものであり、全ての皆様に 1 日も早くワクチンをお届けすべく、政府として全力を挙げて取り組んできた。
 - ・ 特に、東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県は、全国の高齢者の 4 分の 1 の方が住まれ、感染拡大が全国に与える影響も大きい。このため、この地域のワクチン接種を国としても強力に後押しすべく、医官や看護官等による組織的な活動が可能な唯一の国の組織である防衛省・自衛隊により大規模接種センターを 5 月 24 日を目標とし 3 か月間東京都に設置し、運営してもらいたい。
 - ・ 同様に人口が集中し、感染拡大が顕著である大阪府を中心とする地域を対象として、適切な支援を行ってほしい。
 - ・ 実施にあたっては、内閣官房、厚生労働省、総務省とよく連携してほしい。
 - ・ 防衛省・自衛隊は、我が国の「最後の砦」であり、新型コロナウイルス感染症対策という国家の危機管理上重大な課題に対して、その役割を十分に果たしてほしい。
- 内閣総理大臣からの指示の内容を踏まえ、次の 2 点を実施せよ。
 - ・ 東京都に設置する大規模接種センター（仮称）の運営に向け、必要な準備を速やかに開始せよ。
 - ・ 大阪府を中心とする地域を対象として、適切な支援について速やかに検討を実施せよ。

当面の応答要領（自治体向け）

令和3年6月●日

問1 自衛隊大規模接種センター設置の趣旨如何。

（答）

- ワクチン接種は新型コロナウイルス感染症対策の決め手となるものであり、接種を希望する方に速やかに受けていただくため、政府として、自治体と緊密に連携しながら、全力を挙げて取り組んでいるところ。

- また、東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県のみならず大阪府、京都府及び兵庫県の2府1県には、人口が集中しているとともに、人の往来の多さ、社会・経済活動の中心であるなどの特徴があり、感染拡大が継続した場合の他地域への影響も大きい。

- こうした状況を踏まえ、市区町村におけるワクチン接種を強力に後押しし、希望する接種対象者に可及的速やかに接種できるよう、国が運営する自衛隊大規模接種センターを5月24日に、東京都及び大阪府に開設した。

問2 自衛隊大規模接種センター設置の位置付け如何。

(答)

- 新型コロナウイルス感染症のまん延防止のためには、各市区町村におけるワクチン接種を強力に後押しし、希望する接種対象者に可及的速やかに接種できるようにする必要がある。このため、国が運営するセンターを設置し、医官、看護官等による組織的な活動が可能である防衛省・自衛隊により運営するものである。
- ワクチン接種は、予防接種法により市区町村の事務とされており、自衛隊大規模接種センターにおける接種も、予防接種法に基づく接種として、市区町村との委託契約により行うこととする。具体的には、全国知事会と公益社団法人日本医師会（医師会等の団体に所属しない実施機関については都道府県）との間で締結された集合契約への加入により実施する。

※新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託契約書（令和3年2月12日）

- 自衛隊東京大規模接種センターについては、この集合契約に加入済みの医療機関である自衛隊中央病院（※）が、「医療機関外の場所で行う健康診断等の取扱いについて」（平成7年11月29日健政発第927号厚生省健康政策局長通知）で定める「巡回健診等」として予防接種を行っている。
- また、自衛隊大阪大規模接種センターについては、この集合契約に加入済みの医療機関である自衛隊阪神病院が、新規の診療所の開設許可を大阪市から受けることにより実施している。

問3-1 東京の自衛隊大規模接種センターの概要（場所、規模等）如何。

（答）

- 自衛隊東京大規模接種センターは、自衛隊中央病院が運営を担い、自衛隊の医官、看護官等がワクチン接種に当たる。
- 自衛隊東京大規模接種センターの場所は、東京都千代田区の手町合同庁舎3号館内とし、稼働期間は5月24日から3か月間を予定している。
- 接種対象者は、6月11日接種分より、自治体発行の接種券を有している全国に居住する65歳以上の方（※）とする。
- なお、今後、基礎疾患がある方や高齢者施設等で勤務されている方を含め、64歳以下の方々にも接種券の送付がなされると承知しておりますが、こうした状況も踏まえつつ、更なる対応を進めていく。

（※）6月10日接種分までは、東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県のみ1都3県に居住する65歳以上の方

- なお、会場には被接種者用の駐車場はないことから、公共交通機関を利用していただきたい。

※ 会場：大手町合同庁舎3号館（東京都千代田区大手町1-3-3）

問3-2 大阪の自衛隊大規模接種センターの概要（場所、規模等）如何。

（答）

- 自衛隊大阪大規模接種センターは、自衛隊阪神病院が運営を担い、自衛隊の医官、看護官等がワクチン接種に当たる。
- 自衛隊大阪大規模接種センターの場所は、大阪府大阪市北区の大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）内とし、稼働期間は5月24日から3か月間を予定している。
- 接種対象者は、6月11日接種分より、自治体発行の接種券を有している全国に居住する65歳以上の方（※）とする。
- なお、今後、基礎疾患がある方や高齢者施設等で勤務されている方を含め、64歳以下の方々にも接種券の送付がなされると承知しておりますが、こうした状況も踏まえつつ、更なる対応を進めていく。

（※）6月10日接種分までは、大阪府、京都府及び兵庫県の2府1県に居住する65歳以上の方

- なお、会場には被接種者用の駐車場はないことから、公共交通機関を利用していただきたい。

※ 会場：大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）（大阪府大阪市北区中之島5-3-51）

問4 厚労省の「手引き3.1版」では、「住民票所在地以外における接種を受けることを無制限に認めた場合、各自治体において、接種対象者の人数が算定できないことから、段階的に供給されるワクチンを効果的に割り当て、効率的に接種を行うための体制の構築に支障がある。」(73ページ)とされ、原則として、住民票所在地で接種を受けることとされているが、センターでの接種は、ワクチンの効果的な割り当てや効率的な接種を行うための体制の構築に支障を生じないのか。

(答)

- 当該届出制度は、国、都道府県が住民の数に応じてワクチンを配分する上で、住民以外の接種数を予見可能な状態とし、住民の接種に影響を生じさせないためにそうした制度を設けているが、センターへのワクチン配分・配送は、通常の医療機関等へのワクチン配分・配送とは別ルートで行うことから、当該届出を不要としても問題は生じないものと考えている。

問5 自衛隊大規模接種センターの対象を全国の65歳以上の者に拡大した理由如何。

(答)

- 市区町村が実施するワクチン接種を強力に後押しし、希望する接種対象者に可及的速やかに接種できるよう、国が運営する大規模接種センターを東京都及び大阪府に設置し、集中的にワクチン接種を進めているところ、大規模接種センターの接種能力を最大限活用すべく、この度、接種対象者の要件を緩和し、自治体発行の接種券を有している全国の65歳以上の方に拡大したところである。

- なお、今後、基礎疾患がある方や高齢者施設等で勤務されている方を含め、64歳以下の方々にも接種券の送付がなされると承知しているが、こうした状況も踏まえつつ、更なる対応を進めていく。

問6 センターで接種後、体調不良になった場合の対応如何。

(答)

- 自衛隊大規模接種センターにおいては、ワクチン接種後に体調不良になった場合に対応できるよう、接種を行う各フロアに救護所を設け、医師や看護師による救急対応を行うこととしている他、必要な場合には、近隣の病院等に搬送し、受け入れられるよう、体制を整備している。

- また、センターで接種後、センターの外で体調不良になった場合の相談窓口を設置し、必要に応じて医療機関において適切な治療を受けられるよう支援している。

問7 市区町村の接種とのダブルブッキングへの対応如何。

(答)

- システム面で市区町村における予約状況とは接続していないが、予約時の市区町村における接種の予約との重複回避について周知し、接種現場で混乱を極力生じないように引き続き周知徹底に取り組んでまいりたい。

問8 3か月の設置期間を延長しないのか。

(答)

- 設置期間については、まずは、設置することとされている8月下旬までの3か月間、全力を挙げてワクチン接種に取り組んでいくこととしており、その後については、現時点で何ら決まっていることはない。

問9 市区町村の接種事務に支障が生じるおそれがあるのではないか。

(答)

- 自衛隊大規模接種センターでは、市区町村が既に発券した接種券を用いて接種を受けられるとともに、接種記録については、ワクチン接種記録システム（VRS）等を通じて、市区町村に共有されるため、市区町村の接種事務に支障は生じないものと考えている。

問 10 市区町村との接種記録の共有はどのように行うのか。

(答)

- 国において整備したワクチン接種記録システム（VRS）には、市区町村が住民票に基づいて住民に発券した接種券の番号や接種記録が登録されているところ、自衛隊大規模接種センターにおいて接種が行われた場合には、同センターの担当者が被接種者の VRS 上の接種記録を直接更新することで、最新の接種記録を都度市区町村と共有することとしている。

- なお、自衛隊大規模接種センターで接種された方の記録も通常の市区町村で受ける予防接種と同様に、紙ベース（予診票）で、市区町村に事後的に送付され、後日、予防接種の記録が予防接種台帳へ登録される。

問 11 ワクチンの供給の見通し如何。自衛隊大規模接種センターに多くのワクチンが送られれば、市区町村への配布分が減少するのではないか。

(答)

- 自衛隊大規模接種センターにおいてはモデルナ社製の新型コロナワクチンを使用しており、自治体において接種するファイザー社製のワクチンの確保に影響することはないと認識。

問 12 市区町村の接種について広報している中で、自衛隊大規模接種センターについてどのように広報すればよいのか。

(答)

- 政府において予約方法などについて広報を行う他、自治体においても接種場所の選択肢の一つとして周知いただくよう協力いただきたい。

問 13 千代田区又は大阪市に対して住所地外接種の届出を行う必要がない場合、その旨はどのように周知徹底する予定なのか。(周知徹底されない場合、千代田区又は大阪市に多数の届出が集中して極めて多量の作業が発生する可能性がある。)

(答)

- 自衛隊大規模接種センターでの接種では住所地外の接種の届出を不要にすることについては、関係省庁においても事前の周知に努めるとともに、予約段階において、引き続き十分周知してまいりたい。

問 14 自衛隊大規模センターの設置に伴い、追加となった広報費用について補助対象となるか。

(答)

- 自衛隊大規模接種センターの設置に伴い、追加となった広報費用については「ワクチン接種体制確保事業」の補助対象となる。

問 15 自衛隊大規模接種センターで接種に用いられるワクチンはモデルナ社製か。

(答)

- 東京／大阪センターではモデルナ社製のワクチンのみ接種している。モデルナ社製のワクチンの特徴については、厚労省HPをご覧ください。

問 16 予約方法如何。

(答)

○ 予約方法については、以下のとおり。

自衛隊東京大規模接種センター

https://www.mod.go.jp/j/approach/defense/saigai/2020/covid/covid_intokyo.html

自衛隊大阪大規模接種センター

https://www.mod.go.jp/j/approach/defense/saigai/2020/covid/covid_inosaka.html

【6月12日（土）午前7時以降】

自衛隊東京大規模接種センター 専門お問い合わせ窓口

電話番号：0570-056-730

自衛隊大阪大規模接種センター 専門お問い合わせ窓口

電話番号：0570-080-770

問 17 自治体のワクチン接種と二重の予約にならないような措置如何。

(答)

- インターネットやLINEによる予約の際には、画面表示により、
 - ・ 市区町村における接種予約と重複しないよう、センターで予約した場合には、速やかに市区町村における予約を取り消していただきたいこと
 - ・ 自衛隊大規模接種センターで予約する一方で、市区町村においても接種予約を行った場合には、速やかにセンターの予約を取り消していただきたいことを周知することにより、接種現場において混乱を極力生じないよう取り組んでいる。
- また、お問い合わせ専用窓口による予約の際にも同様の周知を行う。
- 引き続き、市区町村におけるワクチン接種の取り組みと連携するとともに、住民の皆様の間で混乱を招くことが無いよう、取り組んでまいります。

問 18 既に自治体で接種の予約をしたが、自衛隊大規模接種センターの予約はできるのか

(答)

- お住いの市区町村を通じて、既にワクチンの接種予約をされている方でも、防衛省が設置・運営する自衛隊大規模接種センターにおける接種の予約は可能。

- 他方、市区町村における接種予約と重複しないよう、センターで予約した場合には、速やかに市区町村における予約を取り消していただきたい。

1. 予約対象者について

- 問1 現在64歳ですが、予約できますか。
- 問2 1回目のワクチン接種を東京／大阪センターで受け、2回目を地元の医療機関や自治体の大規模接種会場で受けることはできますか。
- 問3 1回目のワクチン接種を東京／大阪センターで、2回目を大阪／東京センターで予約することはできますか。
- 問4 寝たきり（在宅介護）の人も、センターで接種することはできますか。
- 問5 65歳以上ですが、接種券が届いていません。予約をすることはできますか。
- 問6 基礎疾患のある40代です。センターで接種はできますか。
- 問7 コロナウイルスに感染したことがあります。ワクチンを接種することはできますか。

2. 1回目の予約方法について

- 問8 予約から接種までの流れを教えてください。
- 問9 電話予約の方法について教えてください。
- 問10 1回目の接種の予約をする際に、2回目の予約も取れますか。
- 問11 千代田区／大阪市外に居住しています。千代田区／大阪市にある東京／大阪センターで予約をする際に、千代田区／大阪市への事前の届出は必要ですか。
- 問12 Webサイトで予約をしようとしたのですが、接種券番号入力欄が「10桁」と記載されています。手元の接種券番号は9桁なのですが、どのように入力すれば良いですか。

3. 1回目の予約の変更・キャンセル

- 問13 1回目の予約を変更したいのですが。
- 問14 1回目の予約をキャンセルしたいのですが。
- 問15 父が予約をしましたが、入院のため接種できなくなりました。父の接種券番号が分からないのですが、代理でキャンセルはできますか？
- 問16 センターの予約をしましたが、やはり、地元の医療機関で接種を受けたいです。どうすればいいですか。
- 問17 地元の医療機関で接種予約をしていますが、センターの予約に変更することはできますか。

4. 2回目の予約について

- 問 18 第1回目の接種会場で第2回目の接種予約をした後、自宅等で第2回目の接種の予約を変更する場合は、予約システムから変更できますか。
- 問 19 2回目の予約日に接種できませんでした。どうすればいいですか。
- 問 20 2回目の接種予約は、1回目の接種の何週間後ですか。
- 問 21 2回目の接種は、1回目の接種から28日（4週間）後でなくとも問題はありますか。
- 問 22 事情により、2回目の接種を1回目の接種の7～8週間後に接種したいが、医学的に問題はないですか。
- 問 23 センターで1回目を接種した後に引っ越すため、住民票を移動します。が予約対象外の地域に移ります。引越前の自治体が発行した接種券で、センターにおいて2回目を接種できますか。

5. 接種・ワクチンについて

- 問 24 センターで接種されるのは、どの会社のワクチンですか。
- 問 25 モデルナ社製のワクチンの副反応について教えてください。
- 問 26 接種には、どれくらいの時間がかかりますか。
- 問 27 接種は有料ですか。
- 問 28 センターでワクチン接種を受けた場合、ワクチン接種の証明書は発行されますか。
- 問 29 英文の接種済証は発行できますか。
- 問 30 当日のキャンセル等により、余ったワクチンは廃棄されているのですか？
- 問 31 予約をしていなくても、余ったワクチンがあれば接種してもらうことができますか？

6. 当日の持ち物や服装

- 問 32 接種の時は、どのような服装で行けばいいですか？
- 問 33 接種券・本人確認書類・予診票のほかに必要な持ち物はありますか。
- 問 34 本人確認書類とはどのようなものですか。
- 問 35 センターに、食べ物や飲み物を持ち込むことはできますか？
- 問 36 予診票の書き方が分からないのですが。
- 問 37 センターの中は、写真撮影可能ですか。
- 問 38 1回目の予約をした後に、接種券を失くしてしまいました。
- 問 39 1回目の接種済証を貼った接種券を失くしてしまいました。

問 40 センターに忘れ物をしてしまいました。どこに問い合わせればいいですか。

7. センターについて

問 41 センターに、駐車場はありますか？

問 42 センターに、荷物預かり所はありますか？

問 43 センターに、喫煙所はありますか？

問 44 車いすを使用しています。センターはバリアフリーですか？

問 45 センターに手話ができる方はいますか。

問 46 センターまでの移動について、自衛隊による送迎サービスはありますか。

問 47 センターでは、どのような感染対策が取られていますか。

問 48 感覚過敏のため、マスクをつけることができません。マスクをつけずに、センターに入ることはできますか。

8. 接種後の生活

問 49 接種後、生活上で気を付けることはありますか。

※追加質問や応答要領を変更した質問については、問に下線を引いています。

1. 予約対象者について

問1 現在64歳ですが、予約できますか。

(答)

令和3年度中に65歳に達する方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）で、接種券をお持ちの方は、予約できます。

問2 1回目のワクチン接種を東京／大阪センターで受け、2回目を地元の医療機関や自治体の大規模接種会場で受けることはできますか。

(答)

厚生労働省のホームページには、原則として、2回目は1回目の接種と同じ施設で接種を受けてくださいと記載されています。

やむを得ない事情で、自衛隊大規模接種センターで2回目の接種を受けない場合には、ご自身で1回目と同じモデルナ社製のワクチンの接種を行っている施設を探していただき、適切な接種間隔での2回目の接種の予約をとって、接種を受けていただく必要があります。モデルナ社製のワクチンの接種を行っている施設を探す場合には、厚生労働省が提供している「コロナワクチンナビ」を利用していただくか、住民票のある市区町村にお問い合わせください。

自衛隊大規模接種センター以外での2回目の接種の予約を取られた場合には、確実に自衛隊大規模接種センターにおける2回目の予約を取り消すようお願い致します。

異なる施設で接種される場合には、自衛隊大規模接種センターにおける1回目の接種の際にお渡しした接種済証を必ずお持ちください。

問3 1回目のワクチン接種を東京／大阪センターで、2回目を大阪／東京センターで予約することはできますか。

(答)

東京／大阪センターで1回目のワクチン接種を受けた方につきましては、2回目の接種日を確実に確保するため、東京／大阪センターで予約設定をさせていただいております。2回目を東京／大阪センターで接種することが困難な場合は、専用お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

問4 寝たきり（在宅介護）の人も、センターで接種することはできますか。

（答）

センターでは訪問接種は行っていません。ご自身でセンターまでお越しいただくことが困難な方については、接種券を発行した市区町村での接種をお願いします。

問5 65歳以上ですが、接種券が届いていません。予約をすることはできますか。

（答）

予約には接種券が必要です。接種券の送付については、住民票がある市区町村にお問い合わせください。

問6 基礎疾患のある40代です。センターで接種はできますか。

（答）

まずは、65歳以上の方であって、接種券をお持ちの方から受付を開始しています。基礎疾患を有する方で、市区町村から接種券の送付を受けた方への予約受付期間等については、詳細が決まり次第、追って発表いたします。

問7 コロナウイルスに感染したことがありますが、ワクチンを接種することはできますか。

（答）

既にコロナウイルスに感染した人も、新型コロナワクチンを接種することができます。ただし、接種まで一定の期間をおく必要がある場合がありますので、いつから接種できるか不明な場合は、主治医にご確認いただいた上で、予約を取ってください。

2. 1 回目の予約方法について

問8 予約から接種までの流れを教えてください。

(答)

①市区町村から接種券を入手、②予約専用ウェブサイトまたはLINEから予約、予約専用ウェブサイト及びLINEからの予約が困難な方については専用お問い合わせ窓口から予約、④市区町村から送付された予診票（ない場合は、防衛省ホームページからダウンロード・印刷）に必要事項を記入、⑤接種券・本人確認書類・予診票を持参し、予約した日時にセンターに来訪、という流れです。なお、④について、プリンターをお持ちでない方には、センターで予診票を配布します。

問9 電話予約の方法について教えてください。

(答)

電話予約は、6月12日（土）午前7時から受付を開始予定です。電話予約を希望される場合は、開始日以降に、専用お問い合わせ窓口にご連絡ください。

問10 1回目の接種の予約をする際に、2回目の予約も取れますか。

(答)

専用お問い合わせ窓口、予約専用ウェブサイトまたはLINEからの予約は、第1回目の接種日時のみとなります。第2回目の接種日時は、第1回目の接種の際にセンターでお知らせします。

問11 千代田区／大阪市外に居住しています。千代田区／大阪市にある東京／大阪センターで予約をする際に、千代田区／大阪市への事前の届出は必要ですか。

(答)

東京／大阪センターにおける接種においては、住所地外接種の届出の手続きを省略し、千代田区／大阪市への届出は不要としています。ただし、接種の際は、住民票のある市区町村が発行する接種券をセンターにご持参ください。

問 12 Web サイトで予約をしようとしたのですが、接種券番号入力欄が「10桁」と記載されています。手元の接種券番号は9桁なのですが、どのように入力すれば良いですか。

(答)

接種券番号が10桁に満たない場合は、先頭に不足の桁数分の「0（ゼロ）」を入力した後に、接種券番号を入力してください。(例：接種券番号が「123456789」の場合、「0123456789」と入力する。)

3. 1回目の予約の変更・キャンセル

問13 1回目の予約を変更したいのですが。

(答)

専用お問い合わせ窓口にご連絡いただき、予約の変更をしてください。予約専用ウェブサイトまたはLINEで予約をされた方は、マイページで一度予約のキャンセルをしてから、再度予約をすることもできます。

問14 1回目の予約をキャンセルしたいのですが。

(答)

専用お問い合わせ窓口にご連絡いただき、予約のキャンセルをしてください。予約専用ウェブサイトまたはLINEで予約をされた方は、マイページでキャンセルすることもできます。

問15 父が予約をしましたが、入院のため接種できなくなりました。父の接種券番号が分からないのですが、代理でキャンセルはできますか？

(答)

専用お問い合わせ窓口にご連絡いただき、キャンセルのご相談をお願いいたします。その際、予約日、予約時間、生年月日をお伝えください。

問16 センターの予約をしましたが、やはり、地域の医療機関で接種を受けたいです。どうすればいいですか。

(答)

センターの予約をキャンセルした上で、地域の医療機関にお申込みください。

問17 地域の医療機関で接種予約をしていますが、センターの予約に変更することはできますか。

(答)

センターの予約をした場合は、地域の医療機関の接種予約を速やかにキャンセルしてください。

4. 2回目の予約について

問 18 第1回目の接種会場で第2回目の接種予約をした後、自宅等で第2回目の接種の予約を変更する場合は、予約システムから変更できますか。

(答)

専用お問い合わせ窓口までご連絡の上、予約の変更を行ってください。

問 19 2回目の予約日に接種できませんでした。どうすればいいですか。

(答)

出来るだけ速やかに予約を取り、1回目と同じワクチンを接種してください。

問 20 2回目の接種予約は、1回目の接種の何週間後ですか。

(答)

武田／モデルナ社のワクチンについては、通常、1回目の接種から4週間後に2回目の接種を受けます。1回目から4週間を超えた場合には、できるだけ早く2回目の接種を受けることとされています。本会場では、65歳以上の方々に7月31日までに2回目接種を終える人を最大とするために、ご協力いただける方については、当面の間、2回目を5週間後を基準として接種するようお願いしています。

問 21 2回目の接種は、1回目の接種から28日（4週間）後でなくとも問題はありませんか。

(答)

武田／モデルナ社のワクチンについては、通常、1回目の接種から4週間後に2回目の接種を受けます。1回目から4週間を超えた場合には、できるだけ早く2回目の接種を受けることとされています。その際、接種できる間隔の上限が決められているわけではありませんが、WHO、米国や、EUの一部の国では、4週間（武田／モデルナ社のワクチン）を超えた場合でも、1回目から6週間後までに2回目を接種することを目安として示していますので、こうした目安も参考になると考えられます。こうしたことも踏まえ、センターでは、65歳以上の方々に7月31日までに2回目接種を終える人を最大とするために、ご協力いただける方については、当面の間、2回目を5週間後を基準として、接種するようお願いしています。

2回目の接種日を変更したい場合は、専用お問い合わせ窓口までご連絡ください。

問 22 事情により、2回目の接種を1回目の接種の7～8週間後に接種したいが、
医学的に問題はないですか。

(答)

武田／モデルナ社のワクチンについては、通常、1回目の接種から4週間後に2回目の接種を受けます。1回目から4週間を超えた場合には、できるだけ早く2回目の接種を受けるようお願いいたします。さらに詳しくお知りになりたい場合は、厚生労働省が開設している新型コロナワクチンコールセンター（0120-761770）にお問い合わせください。

問 23 センターで1回目を接種した後に引っ越すため、住民票を移動します。引越
前の自治体が発行した接種券で、センターにおいて2回目を接種できますか。

(答)

住民票を移動した場合は、転入後の市区町村で接種券の再発行を速やかに行い、2回目の接種時には、再発行された接種券をお持ちください。詳細については、専用お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

5. 接種・ワクチンについて

問 24 センターで接種されるのは、どの会社のワクチンですか。

(答)

センターではモデルナ社製のワクチンのみ接種しています。モデルナ社製のワクチンの特徴について厚生労働省のホームページをご覧ください。

問 25 モデルナ社製のワクチンの副反応について教えてください。

(答)

ワクチンの副反応については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

問 26 接種には、どれくらいの時間がかかりますか。

(答)

混雑状況にもよりますが、接種センター到着から接種終了まで、概ね30分程度です。

問 27 接種は有料ですか。

(答)

全額公費のため、無料で接種できます。

問 28 センターでワクチン接種を受けた場合、ワクチン接種の証明書は発行されますか。

(答)

センターでワクチン接種を受けた場合、接種後、接種を受けた日付・場所と接種したワクチンの情報が記載された接種済証（予防接種済証（臨時））が発行されます。接種済証は接種券に付属しています。接種後、センターにおいて、接種済証の欄に、接種を受けた日付・場所が記載され、モデルナ製ワクチンのロット番号シールが貼付されます。

この接種済証を見れば、いつ、どこで、どのワクチンを接種したのかが分かります。

問 29 英文の接種済証は発行できますか。

(答)

現時点では、英文の接種済証は発行しておりません。

問 30 当日のキャンセル等により、余ったワクチンは廃棄されているのですか？

(答)

センターにおいて残余ワクチンが発生した場合、廃棄はせず、民間看護師の方、センターで勤務する自衛隊員や契約業者の方等に接種することとしています。

問 31 予約をしていなくても、余ったワクチンがあれば接種してもらうことができますか？

(答)

ワクチンを確実に接種していただくためにも、必ず事前に予約をするようお願いいたします。

6. 当日の持ち物や服装

問 32 接種の時は、どのような服装で行けばいいですか？

(答)

半袖のシャツ等、上腕部を露出しやすい服装でお越してください。また、マスクの着用をお願いします。

問 33 接種券・本人確認書類・予診票のほかに必要な持ち物がありますか。

(答)

接種に当たって必要な持ち物はほかにありませんが、センター内に荷物預かり所はありませんので、手荷物は最低限にしてください。

問 34 本人確認書類とはどのようなものですか。

(答)

マイナンバーカード、運転免許証（運転経歴証明書）、健康保険証、後期高齢者医療被保険者証、介護保険被保険者証、パスポート、年金手帳等です。本人確認書類をお忘れの方は接種ができませんので、必ずお持ちください。

問 35 センターに、食べ物や飲み物を持ち込むことはできますか？

(答)

水分補給のための飲み物の持ち込みは可能です。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

問 36 予診票の書き方が分からないのですが。

(答)

まずは記入例をご確認ください。それでも不明な点がある場合は、専用お問い合わせ窓口にお問い合わせいただくか、センターに来られた際にご相談ください。

問 37 センターの中は、写真撮影可能ですか。

(答)

他の接種者のプライバシー確保のため、写真・動画撮影は禁止しています。

問 38 1 回目の予約をした後に、接種券を失くしてしまいました。

(答)

住民票がある市区町村に対して、接種券の再発行を申請してください。

接種日までに発行が間に合わない場合は、接種券番号を控えたメモをセンターに持参してください。

問 39 1 回目の接種済証を貼った接種券を失くしてしまいました。

(答)

2 回目の接種日までに、接種券と接種済証を再発行する必要があります。手続きはそれぞれ次のとおりです。

接種券：①住民票がある市区町村に対して、接種券の再発行を申請、②再発行された接種券を受領

接種済証：①専用お問い合わせ窓口連絡し、接種済証の再発行を依頼、②センターにおいて、再発行された接種済証を受領

接種券と接種済証の両方が再発行されれば、接種券に接種済証を添付し、センターにおいて2 回目の接種を受けてください。

問 40 センターに忘れ物をしてしまいました。どこにお問い合わせればいいですか。

(答)

専用お問い合わせ窓口にご連絡ください。

7. センターについて

問 41 センターに、駐車場はありますか？

(答)

接種を受ける方の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

問 42 センターに、荷物預かり所はありますか？

(答)

荷物預かり所はありませんので、手荷物は最低限にしてください。

問 43 センターに、喫煙所はありますか？

(答)

喫煙所はありません。

問 44 車いすを使用しています。センターはバリアフリーですか？

(答)

バリアフリー対応をしていますので、車いすでお越しいただくことができます。車いすの貸与を希望される場合は、センターに来られた際に受付でお申し出ください。

問 45 センターに手話ができる方はいますか。

(答)

手話通訳者がおりますので、支援が必要な場合は、センターに来られた際に受付でお申し出ください。

問 46 センターまでの移動について、自衛隊による送迎サービスはありますか。

(答)

公共交通機関を利用して、センターまでお越しくください。

【東京】東京駅と東京センターとの間に無料送迎シャトルバスが運行されています。詳しくは防衛省ホームページをご確認ください。

【大阪】大阪駅前、なんば駅前、新大阪駅前、天王寺駅前から大阪センターまでは、直行バス（無料）が運行されています。また、京都府からは京都府民の方を対象とした送迎バス（要予約）もあります。詳しくは防衛省ホームページをご確認ください。

問 47 センターでは、どのような感染対策が取られていますか。

(答)

フロアごとの動線を分けるとともに、感染予防のための十分な空間を確保するなど、密にならないような措置を講じています。

問 48 感覚過敏のため、マスクをつけることができません。マスクをつけずに、センターに入ることはできますか。

(答)

マスクをつけられない理由を、センターの職員にお伝えください。意思表示バッヂ・カードをお持ちの方は、ご持参ください。

8. 接種後の生活

問 49 接種後、生活上で気を付けることはありますか。

(答)

接種後の注意事項については、厚生労働省のホームページ「新型コロナワクチンQ & A」の「接種後の生活」をご確認ください。